

新居浜工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	人間と倫理
科目基礎情報					
科目番号	600001		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	生物応用化学専攻		対象学年	専2	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	プリント配布/適宜講義内で紹介				
担当教員	濱井 潤也				
到達目標					
<p>1. 普段目にする機会のない、応用倫理学、実践哲学各分野の文章を抄読し、論点を把握することができる。</p> <p>2. 講読した文献の内容について、論点を整理してわかりやすくまとめることができる。</p> <p>3. 論点となっている問題に対して、自分なりの分析と見解を理論的に展開し、プレゼンテーションできる。</p> <p>4. 他者との質疑応答を通じて、有意義なディスカッションを形成し進行することができる。</p>					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
到達目標1	倫理・哲学・社会思想分野の文献の内容理解を基に、現代社会の諸問題を考察できる		倫理・哲学・社会思想分野の文献を通読し、内容を理解することができる		倫理・哲学・社会思想分野の文献を通読し、内容を理解することができない
到達目標2	倫理・哲学・社会思想分野の文献の論点を整理し、プレゼン資料を作成することができる		倫理・哲学・社会思想分野の文献を通読し、論点を抽出することができる		倫理・哲学・社会思想分野の文献を通読し、論点を抽出することができない
到達目標3	倫理・哲学・社会思想分野の文献の内容を分析し、独自の見解を述べることができる		倫理・哲学・社会思想分野の文献の論旨を紹介することができる		倫理・哲学・社会思想分野の文献の論旨を紹介することができない
到達目標4	倫理・哲学・社会思想分野の文献についての自己のプレゼンに対して、質問に答えられる		倫理・哲学・社会思想分野の文献についての他者のプレゼンに対して、質問できる		倫理・哲学・社会思想分野の文献についての他者のプレゼンに対して、質問できない
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	実践的な内容を含む哲学・思想各分野のエッセイや諸論文の丹念な読解、解釈を通じて、プレゼンテーションやディスカッションを行い、人間社会を取り巻く様々な問題を深く掘り下げ、多面的に考察できるよう広い視野を養う。				
授業の進め方・方法	週ごとに対象とする文献と担当者を決定し、担当者による内容の解説、分析及び意見のプレゼンテーションと質疑応答によって進めます。文献は事前にWeb class等で配布しますので、事前に読んでおいてください。				
注意点	履修する学生は必ず1回はプレゼンテーションを行ってください。なおプレゼン担当者が授業の日に出席できない場合は、早急に教員まで連絡してください。プレゼン担当者は作成したプレゼン資料のデータを前日までにメールで教員に送ってください。 この科目は専攻科講義科目(2単位)であり、総学修時間は90時間である。(内訳は授業時間30時間、自学自習時間60時間である。)単位認定には60時間に相当する自学自習が必須であり、この自学自習時間には、担当教員からの自学自習用課題、授業のための予習復習時間、理解を深めるための演習課題の考察時間、および試験準備のための学習時間を含むものとする。				
本科目の区分					
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス	1-4	
		2週	政治哲学分野	1-4	
		3週	政治哲学分野	1-4	
		4週	政治哲学分野	1-4	
		5週	環境倫理分野	1-4	
		6週	環境倫理分野	1-4	
		7週	環境倫理分野	1-4	
		8週	生命倫理分野	1-4	
	2ndQ	9週	生命倫理分野	1-4	
		10週	生命倫理分野	1-4	
		11週	技術者倫理分野	1-4	
		12週	技術者倫理分野	1-4	
		13週	技術者倫理分野	1-4	
		14週	その他分野	1-4	
		15週	その他分野	1-4	
		16週	まとめ	1-4	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		プレゼンテーション	レポート	合計	
総合評価割合		70	30	100	
基礎的能力		70	30	100	

専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0